

# Future Park Lab

フューチャー パーク ラボ



2025  
Winter



“ねこ”  
をさがそう！

公園×美術館×アート体験。



Made in Serigaya  
メイドイン芹ヶ谷

▶ 2025年12月6日(土)

※雨天の場合、一部企画のみ国際版画美術館で10時以降に実施します。詳細はイベントHPをご確認ください。

▶ 芹ヶ谷公園 (原町田5-16)



▶主催 町田市

文化スポーツ振興部美術館課

(TEL:042-724-2909 FAX:050-3085-6554)

都市づくり部公園緑地課

(TEL:042-724-4397 FAX:050-3161-6269)



▲イベントHP



▲イベント申込ページ



▲Instagram



▲X(旧Twitter)



## B いつもの公園を 気球に乗って見てみよう！

係留飛行による気球の搭乗体験です。  
10メートルの高さを上下します。

時間：8:00～11:00  
場所：多目的広場

### 申込方法：

11月21日正午～27日にイベスコード「251121A」  
からお申し込みください。(Webのみ)

事前  
抽選制



## B 木材写真アートに触ってみよう！

写真と木材を融合させた、触れるアート作品の  
展示を行います。見て楽しむのはもちろんのこと、  
触れたり香りを楽しんだりすることで、写真の風  
景をより身近に感じていただけます！

時間：9:00～15:00  
場所：多目的広場  
企画：カメラマン・亀井謙二氏



建築家が教える！

## B クリスマスのお城模型をつくろう！

建築家と一緒に自分だけのクリスマスのお城  
をつくろう！最後にみんながつくった模型を  
集めて、クリスマスタウンを完成させます。

時間：①10:30～12:00  
②13:30～15:00  
場所：多目的広場  
企画：株式会社オンデザインパートナーズ  
参加費：1000円

### 申込方法：

11月21日～12月4日にHP記載のメールにて  
お申し込みください。



体操教室も開催予定！  
詳細はイベントHPを  
ご確認ください。



イベントの当日も  
キッチンカー  
の出店があります！

緑の物語をつくるワークショップ

事前  
予約制

## C 未来の地球をまもるバイオ炭づくり体験 ～焼き芋も楽しもう！～

バイオ炭（植物を高温で焼いて作る炭）の作り方  
や役割を学びます。

炭づくりの待ち時間には、火のぬくもりで焼き芋も  
楽しもう！

時間：10:30～13:00

場所：滑り台上芝生広場周辺

企画：玉川大学農学部准教授・友常満利氏



### 申込方法：

11月20日正午～12月1日にイベントダイヤル（☎724・5656）  
またはイベスコード「251120A」からお申し込みください。

## B オリジナルリース作り



町田の木材などを使って  
飾り付けをして、世界に一つ  
だけのリースを作ります！

時間：9:00～15:00

場所：多目的広場

主催：町田市生涯学習センター

企画・運営：さがまちコンソーシアム



## B ネコ耳カチューシャでネコに変身！

カチューシャのベースに、好きな色のネコ耳  
を付ける工作ワークショップです。簡単な作業  
なので小さなお子さまでも大丈夫！

完成したら、お尻にしっぽも付けてネコに大変身！  
みんなでネコになって公園をお散歩しよう！



時間：13:30～15:00

場所：多目的広場

企画：イラストレーター・メガネバシ氏



重ね押しスタンプを完成させて、  
ガチャガチャをまわそう！  
12/6  
限定！

国際版画美術館のエントランスに設置している  
重ね押しスタンプを完成させて、多目的広場内  
にあるイベント事務局までお持ちいただくと、  
ガチャガチャをまわすことができます！  
景品は、国際版画美術館や博物館の収蔵品を  
モチーフにネルノダイスキ氏が書き下ろした  
オリジナルデザインの缶バッヂです！  
※絵柄は4種類あります

月岡芳年  
《魁題百撰相 駒木根八兵衛》



©ネルノダイスキ

## 【“動物と自然を楽しむ”コンサート】

ピアニスト・塩谷遙氏によるコンサートです。ショパンの「猫のワルツ」や「小犬のワルツ」、シベリウスの「樅の木」など、動物と自然を楽しめるプログラムをお届けします。

時間：11:15～11:45（10:45開場）  
場所：国際版画美術館・エントランス

※どなたでもご鑑賞いただけます。  
お子さま連れの方もぜひお越しください。



演奏：ピアニスト・塩谷遙氏

ピアノで  
版画美術館を  
楽しもう！



## 【美術館でグランドピアノを弾いてみよう！】

国際版画美術館のグランドピアノ「ベーゼンドルファー」を弾いてみる企画です。

①枠では、希望者はピアニスト・塩谷遙氏から“もっと素敵に弾くための”一言講評がもらえます！

時間：①11:50～12:40  
②12:45～13:45

場所：国際版画美術館・エントランス

定員：①5名（1名につき8分以内、事前抽選）

②10人（1名につき6分以内、当日抽選）

対象：11時15分～開催のピアノコンサートをご鑑賞された小学生から高校生のうち、ピアノを習い始めて1年以上の方で、HPに記載している【演奏上の注意事項】をお守りいただける方。

### 申込方法：

①11月21日正午～27日にイベシスコード「251121B」からお申し込みください。（Webのみ）

②当日11時より、客席付近にて抽選を行います。



## Future Park Lab 2025 Winter同日開催！

### 【講演会×鑑賞会】ココがすごい！版美のコレクション。

#### 「ネルノダイスキ流・版画の見かた」

◇講師：ネルノダイスキ氏（漫画家・イラストレーター）

◇日時：12月6日（土）14時～15時30分

（講演：1時間、作品熟覧：30分を予定）※受付開始：13時30分

◇場所：国際版画美術館 企画展示室

◇参加費：無料

◇参加方法・持ち物：当日先着順（定員60名）

※作品保護のためマスクもしくはハンカチをご持参ください。



ネルノダイスキ氏と芹ヶ谷公園との関わりは、  
2023年12月に開催した  
「芹ヶ谷まんがめぐり」からスタート！  
2025年3月～4月に開催した  
「ぐるっとまちなかスタンプラリー」でも、  
スタンプやポスター等のデザインをご担当  
いただきました。



©ネルノダイスキ

【講演会×鑑賞会】ココがすごい！版美のコレクション。  
の詳細はこちら ➡



### 芹ヶ谷公園 “芸術の杜” とは・・・

芹ヶ谷公園は、公園全体がまるでミュージアムのように、町田の多様な文化芸術や公園の豊かな自然を体験しながら、みんなが学び楽しむことができる体験型の公園“芸術の杜”を目指しています。

#### ►企業版ふるさと納税により応援いただいた企業様のご紹介

株式会社ギオン



株式会社三興土地開発



西武信用金庫



※順不同

## 学芸員の展示室

ふじむら たくや

No. 5 藤村 拓也さん



愛猫：ロハン

まちだの猫好き  
学芸員！

美術館で  
作品の面白さを  
みんなに伝える仕事を  
しているよ！

まちだで保護した猫と

暮らす藤村さん。

どうして学芸員になったの？

Q  
学芸員の仕事の  
どんなところが  
おもしろい？

Q  
版画の  
どんなところが好き？

Q  
美術以外の趣味は？

もともとは犬派で、猫好きになったのは大学院生になってから。子どもの頃は考古学者とか、マンガの編集者になりたかったよ。大学で文化財全般を学ぶうちに美術に目覚めたんだ。いま思うと学芸員の仕事も、テーマにそって作品を集めて展示で工夫しながら見せていくという点で、編集の仕事と似ているね。

探偵小説と似ているところだね。  
作品あるいは事件の細部や背景をていねいに調べていって、  
作品／事件の謎を解いていくようなおもしろさだよ。  
西洋の古い時代の版画を見ていると、当時の人たちの息遣いが  
聞こえてくることも。作品をつうじて、さまざまな時代や地域  
の人の営みを感じができるのも魅力かな。

見て楽しむだけでなく、実用的な側面があるところ。  
版画はさまざまな技法からおもしろい表現を作りだす美術としての側面もあるけれど、もともとは何枚も同じ絵を作りだす複製の技術として生まれたんだ。  
版画と活字による情報革命が今の世界を形づくったともいえるよ。  
もし版画のような複製技術がなかったら、、、  
今ならインターネットが無い世界を想像してみるとおもしろいかもね。

総合格闘技を観ること。  
最近はマンガも、総合格闘技ものが好き。  
打撃や寝技などの技術を組み合わせて戦わなければならぬところに奥深さとおもしろさを感じているかな。  
さまざまな表現を生みだす版画の技法の魅力と通じるものがあるね。

では、猫については  
どんなところが好き？

すべて！



水野年方 《三十六佳撰 槍人形  
延宝頃婦人》  
明治26年(1893)  
【後期展示】



国際版画美術館で開催中！

夢の江戸へ—美人画と歴史ロマン

◇会期：9月26日（金）～12月21日（日）展示替えあり

前期 9月26日（金）～11月9日（日）

後期 11月11日（火）～12月21日（日）

◇場所：国際版画美術館 常設展示室

◇観覧料：入場無料



▲ 展覧会HP